

2018年12月25日

「株式会社おいしい健康」への出資について

アフラック生命保険株式会社（代表取締役社長：古出 眞敏）の親会社である「アフラック・インコーポレーテッド（Aflac Incorporated）」は、その子会社「アフラック・コーポレート・ベンチャーズ（Aflac Corporate Ventures）」を通じ、食を通じたヘルスケアテック事業を展開する「株式会社おいしい健康」（代表取締役 CEO：野尻哲也／以下、おいしい健康社）への出資を行いました。

おいしい健康社は、豊富な管理栄養士監修レシピをもとにしたパーソナライズ食事支援アプリ「おいしい健康」や、糖尿病患者の食事療法を目的とした「ごはんカメラ for 糖尿病」、健康状態に合わせて社員食堂のメニューを提案する「健康社食」、時間栄養学に基づいた食事管理アプリ「食ベリズム」といったプロダクトを通じ、一般生活者及び患者・医療従事者に向けた食事支援サービスを提供しており、「誰もがいつまでも、おいしく食べられるように」という理念のもと、生活者・家庭目線のヘルスケア事業を展開しています。

当社は、2024年に創業50周年を迎えるにあたり、目指すべき姿として「Aflac VISION2024」を掲げ、「生きる」を創るリーディングカンパニーとして社会に貢献していくことを目指しています。2018年8月には「アフラック・イノベーション・ラボ」を開設し、フィンテックの活用やヘルスケア領域における他社との積極的な連携によるエコシステム*1の実現など新たな成長につながるさまざまなイノベーションの創出に取り組んでいます。今般のおいしい健康社への出資は、こうした取り組みの一環であり、出資に留まらず、今後は両社で以下のテーマに関する協業を検討していきます。

- 健康サポートアプリ「ココカラダック*2」やがん経験者向け SNS アプリ「tomosnote*2」とおいしい健康社が提供する食事と栄養に関する情報やレシピコンテンツの連携、新コンテンツの共同企画
- 食をテーマとした未病・予防領域における共同研究及び新サービスの開発

※1.複数の企業や団体が商品開発や事業活動などでパートナーシップを組み、お互いの技術や強みを生かしながら、業種や業界の垣根を越えて共存共栄していく仕組み

※2.サービス詳細は別紙参照

<出資の概要>

- 出資主体：アフラック・コーポレート・ベンチャーズ(親会社：アフラック・インコーポレーテッド、本社：米ノースカロライナ州、設立：2016年9月、代表：ナディーム・カーン)
- 出資対象：株式会社おいしい健康
本社：東京都中央区、設立：2016年7月、代表者：野尻哲也、松浦弥太郎(共同 CEO)
- 出資額：2億円
- 出資実行時期：2018年12月

別紙

【健康サポートアプリの概要】

名称:ココカラダック

オンラインでの医療相談、人間ドック・健診予約、医学事典、運動を応援するプログラムなど、健康に役立つサービスを提供しています。アフラックの健康応援医療保険は本アプリから加入できます。



アプリのダウンロードはこちらから

iOS



Android



【がん経験者向け SNS アプリの概要】

名称: tomosnote

プロモーションムービー: <https://youtu.be/6dMdm0aROBI>

がん経験者やそのご家族の悩みを軽減するなど、がん経験者支援を目的として、がんを経験した方が自分の状況に近い人を見つけたり、想いや経験をつぶやく場を作ります。また、日々の治療を記録することもできます。



アプリのダウンロードはこちらから

